

緑陰通信

News from the shade of trees

目次

■企画展示	… P2
■図書館シアター&子ども映画会	… P2
■名誉館長おすすめの本	… P2
■郷土資料情報	… P3
■国文祭・芸文祭	
パートナーシッププログラム	… P3
■県立図書館からのお知らせ	… P4

※緑陰通信は県立図書館のホームページ
(<http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>)からもご覧いただけます。



県立図書館トピックス

■ 感謝状贈呈～長年資料推薦委員を務められた大津貞子様～



県立図書館では、長年にわたる活動により、図書館業務運営への大きな貢献や県民の読書活動振興に係る多大な功績のあった方に、感謝状を贈呈しています。

3月12日、県立図書館館長室において、大津貞子様へ感謝状の贈呈を行いました。大津様には、宮崎県立図書館資料推薦委員として、専門的立場から当館の資料の推薦や助言をしていただきました。資料の推薦数は、平成17年からの15年間で900冊以上にも及びました。

また、大津様は、当館の団体文庫登録団体である「あじさい文庫」の代表も務められていました。当館BM書庫所蔵の10冊文庫を利用し、読書会を40年にわたり行うなど、本県の読書活動振興にも尽力されました。

そこで、長年にわたり当館所蔵資料の充実のために多大なる貢献をされたこと、県民の読書活動振興に尽力されたことに感謝の意を表し、館長より感謝状を贈呈しました。



大津様はそのほかにも、当館主催の児童文学講座への参加をきっかけに児童文学創作グループ「宮崎児童文学まりの会」を設立し、作品集「まりっ子」を発行するなど、本県児童文学の発展にも寄与されました。

贈呈式では、感謝状と記念品を贈呈するとともに、大津様にまつわる当館所蔵の資料の数々を改めてご覧いただきました。

大津様は、これを見ながら、活動を懐かしまれるとともに、子どもころから読書に親しむ家庭環境であったことなど、読書について情熱的に語られていました。改めて幼少期からの読書経験の大切さについて学ばせていただきました。

長年にわたり当館図書館業務の運営や県民の読書活動振興に御尽力いただいたことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

■ 企画展示、「第62回こどもの読書週間」から「秋の読書週間」へ

4月23日は「子ども読書の日」です。毎年、この日を含めた約3週間で「こどもの読書週間」としています。県立図書館では、この時期に合わせ、毎年様々な展示を行っており、今年『SDGsってなあに?』と題し、世界がよりよく発展していくために国連が示した指針であるSDGsに関する展示を企画しました。「2030年に生きる未来の人たちのために、今、わたしたちができることはなにか、こどもたちにも考えてほしい。」そんな願いを込めて、こども



休館中に準備していた展示物

たちにも分かりやすい関連図書を、国連が定める17の目標ごとに展示していました。

また、読み聞かせボランティアのおすすめの本や昨年度の見聞室の貸出ベスト10などをご紹介しますと準備していましたが、残念ながら臨時休館となり、まぼろしの展示となってしまいましたが、展示の一部については、秋の読書週間に再度展示しますので、ぜひご覧ください。



図書館シアター&子ども映写会のご案内

□図書館シアター□

第1回	6月11日(木)	14:30~	「沖縄を変えた男」
第2回	8月7日(金)	14:30~	「アフガンに命の水を」「アオギリにたくして」
第3回	11月3日(火・祝)	14:30~	「最高の人生のはじめ方」
第4回	3月2日(火)	14:30~	「太陽の蓋」

□子ども映写会□

第1回	7月28日(火)	13:30~	「あの日僕らは戦場で」
第2回	8月7日(金)	13:30~	「エリックカールコレクション」「めぐみ」

いずれも、入場無料、事前申込は不要です。
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、座席数等が変更になる場合があります。

「名誉館長おすすめの本」コーナー

当館の伊藤一彦名誉館長のおすすめの本です。



『ベスト』 カミュ／著 宮崎嶺雄／訳 新潮社(新潮文庫)

ノーベル文学賞作家であるアルベール・カミュによる、1940年代のベストが発生した街を舞台に、市民の姿を描いた小説。患者の隔離、病床の不足、行政の対応と現在の新型コロナウイルスの現実と重なる。



『新訳更級日記』 すがわらのたかすえのむすめ 菅原孝標女／著 島内景二／著 花鳥社

平安時代の女性の13歳から約40年を著した更級日記の著者菅原孝標女は、晩年物語に幻滅したという解釈が多い。本書は更級日記を日記という形をとった「究極の物語」として、凝縮された文体の魅力を現代語で再現している。



『曙光を旅する』 葉室麟／著 朝日新聞出版

2017年逝去した時代小説家葉室麟が晩年朝日新聞に連載した歴史紀行。常に勝者ではなく敗者、脇役を描こうとしていた著者は、記者を辞め土呂久鉱害問題に取り組んだ川原一之や、炭鉱労働者を追い続けた記録文学作家上野英信の長男上野朱、環境権を主張し住民運動を起こした松下竜一等訪れている。



郷土資料情報

郷土を学び、郷土を考える～宮崎の歴史と文化に出会う時間～



今年度も、古文書講座を開講します。本講座では、古文書に興味のある県民の皆様方を対象として、当館所蔵の古文書を含め、各種近世の古文書をテキストとして、古文書の読解方法を学んでいきます。

近世（江戸時代）の古文書は、先人の足跡や生活全般を知ることのできる、後世に伝えるべき重要な文化遺産の一つといえます。近世の古文書を読み解くことで、歴史に対する認識や理解を深めていただき、さらに県内の郷土史の調査研究にもつなげていただけるとありがたいと思います。

なお、今年度は、講座①②は初心者の方の受講が可能です。講座③～⑥は、ある程度古文書について学習している方を対象といたします。

開講期日及び講師			会場及び時間
講座①	7月4日(土)	講師：那賀 教史 先生	2階 研修ホール 13:30～15:30
講座②	8月1日(土)	〃	
講座③	12月5日(土)	講師：柘植 幹雄 先生	
講座④	12月19日(土)	〃	
講座⑤	1月16日(土)	〃	
講座⑥	2月13日(土)	〃	

古文書講座以外にも、郷土の歴史や文化等に関する展示や、県内で活躍されている各界の方を講師としてお招きする「宮崎県文化講座」を行っています。こちらについてもご参加をお待ちしています。

〈お問合せ先〉 県立図書館 情報提供課 郷土情報担当 ☎ 0985-29-2954

国文祭・芸文祭みやざき2020 パートナーシッププログラム



「光と神話の世界」

日時 令和2年11月21日(土)、11月22日(日) 18:00～22:00 予定

場所 宮崎県総合文化公園文化広場



※イメージ写真

県総合文化公園内及び周辺の県有文化施設が、「光と神話」をテーマにプロジェクションマッピングとコラボレーションし、各館それぞれの特色を活かした企画を披露するイベントです。

図書館企画の神話の語りと朗読等では、当館が3年間にわたって行ってきた「語り部養成講座」を受講された方々が、「イザナギのみそぎはらえ」「天岩戸開き」「天孫降臨」「海幸彦と山幸彦」などの「日向神話」を披露します。



県立図書館からのお知らせ

応募期間

6月1日(月)

7月15日(水)

■「伝えたい! 教えたい! 私の一番好きな本」 150字作文募集!

宮崎県立図書館・宮崎県公共図書館連絡協議会・宮崎県書店商業組合 連携事業

宮崎県立図書館は、今年も150字作文を募集します。

テーマは「伝えたい! 教えたい! 私の一番好きな本」

県立図書館は、本を通して人と人がつながり、大切な本や出版の文化が世代を超えて受け継がれていく郷土みやぎきを、県民の皆さんとともに創っていきたくと考えています。

これまで読んだ本の中で、あなたの一番好きな本は何ですか?

そして、そのことを誰に伝えたいですか?

一番好きな本に寄せる思いを150字で伝えてみませんか?

あなたの「伝えたい! 教えたい!」思い…待っています。

応募用紙は、県立図書館、各公共図書館(室)に置いてあります。

また、県立図書館ホームページからもダウンロードできます。

たくさんの御応募お待ちしております。

応募作品は、大口玲子氏(歌人)による最終選考を行い、入選者には図書カードを進呈します。

入選者のうち、大賞受賞者については、**10月25日(日)**に表彰式を行います。

提出方法

各応募用紙にお名前・電話番号等を御記入の上、以下の方法で御提出ください。

持参 県立図書館カウンターもしくはお近くの公共図書館(室)までお持ちください。

郵便 〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210-1 宮崎県立図書館作品募集係宛

電子メール toshokan@pref.miyazaki.lg.jp 標題は、「本で世代をつなぐ」

お問合せ先 県立図書館 総務・企画課 企画担当 ☎0985-29-2911



みどりの図書館フェスタ

10月25日(日)
開催予定

今年も、年に一度の県立図書館最大のイベント「みどりの図書館フェスタ」を開催します。お楽しみに!



県立図書館の資料の購入には、宝くじの収益金の一部が使われています。宮崎県

ご利用案内

開館時間 ■一般閲覧室：9:00~19:00
■児童図書室：9:00~17:00

休館日 ■毎週月曜日(祝日の場合翌日)
年末年始：12/29~1/4
特別整理期間：2/17~2/28

編集・発行

宮崎県立図書館

所在地 ■〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1
TEL ■0985-29-2911 (総務・企画課)
FAX ■0985-29-2491 (総務・企画課)
HPアドレス ■http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/



*新型コロナウイルスの影響により、掲載している事業等については期間変更、延期又は中止となる場合がありますので、ご了承ください。